

各 位



2023年3月24日  
会 社 名 株式会社日本抵抗器製作所  
代表取締役社長 木 村 準  
(コード番号 6977 東証スタンダード)  
問合せ先 社長室 室長 木矢村 隆  
TEL(0763)62-8125

### 上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月2日にスタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。2022年12月末時点における計画の進捗状況等について、下記のとおり作成いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当社の上場維持基準への適合状況及び計画期間

当社の2022年12月末時点におけるスタンダード市場の上場基準への適合状況はその推移を含め、以下のとおりとなっております。「流通株式時価総額」については基準を充たしておりません。当社は下表のとおり、流通株式時価総額に関して、2024年12月までに上場基準を充たすために、引き続き各種取組を進めてまいります。

		株主数	流通株式数	流通株式時価総額	流通株式比率
当社の 適合状況 及び その推移	2021年6月末時点 (移行基準日)※1	1,491人	8,315単位	896,678,611円	67.0%
	2022年12月末時点 (基準日)※2	1,391人	9,302単位	941,667,460円	75.0%
上場維持基準		400人	2,000単位	1,000,000,000円	25%
当初の計画に記載した計画期間		—	—	2024年12月末	—

※1 東京証券取引所が移行時点で把握している当社の株券等の分布状況をもとに算出を行ったものです。

※2 東京証券取引所が2022年12月末時点の株券等の分布状況をもとに算出を行ったものです。

流通株式時価総額は、流通株式数に2022年10月から12月の日々の株価最終価格の平均値1,012.28円を乗じて算出を行ったものです。

## 2.上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況および評価(2022年1月～2022年12月)

### (1)企業価値向上と株価の安定化と向上

当社は2021年12月2日発表の「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」に基づいて企業価値向上と株価の安定化と向上を図ってまいりました。その結果、2022年12月期では2期連続増収、増益を達成いたしました。半導体装置用電子機器や省エネ機器用電子機器等が好調に推移しており、欧州、東南アジア、中国市場での電気自動車関連向けの電子部品や産業機器向けの電子部品の受注拡大に向けて注力しており、今期2023年12月期および2024年以降も安定した業績を予想しております。また、株主への還元策として2022年12月期の期末配当を15円増配し、年間45円としております。株主還元の充実に取り組むことも含めて、企業価値の向上に向けて努力してまいります。

### (2)上場維持基準適合に向けたその他の取組と進捗状況

流通株式時価総額向上について、流通株式比率を上げるべく、当社における10位以内の政策保有株につきまして、当該保有意義の喪失を踏まえた縮減交渉をおこなった結果、政策保有株の売却で3%の改善および純投資への変更同意で6%改善いたしました。今後も流通株式比率を上げるべく保険会社、事業法人への売却に対する働きかけや役員保有株の縮減等を検討してまいります。

## 3.上場維持基準の適合に向けた今後の課題と取組内容

当社は株式数、流通株式数については基準を満たしておりますが、流通株式時価総額が基準を充たしておりません。その理由として株価の低迷が影響していると思われれます。したがって企業価値の向上と株式市場での適正な評価を得ることが課題であると考えており、引き続き計画に基づく取り組みを推進してまいります。

以 上